

【主催】 京都弁護士会

【共催】 日本弁護士連合会

オウム事件を振り返り、問う ー「死刑」とは「世論」とはー



第一部 映画上映

「望むのは死刑ですか 考え悩む“世論”」

第二部 トーク

長塚 洋 (映画監督・ディレクター)

河原昭文 (弁護士・オウム事件元弁護人)

堀 和幸 (弁護士・オウム事件元弁護人)

13人という異例の大量執行によって、死刑がいつになく人々の意識に大きく映し出された今年。このイベントではまず、一般の人々が死刑を学び議論することで心揺れていく姿を追うドキュメンタリー映画を上映。続くトークではオウム実行犯たちを弁護し死刑執行の間際まで交流を持った、オウム裁判の“当事者”である弁護士2人が登場し語る。

オウム裁判とは何だったのか？ 実行犯たちの心には何があったのか？ 死刑執行でオウム事件は終わったのか？ 私たちにとって死刑とは？

日時

2018年**12月24日** (月・祝)

午後**2時～5時** (開場:午後1時30分)

場所

京都弁護士会館 地階大ホール

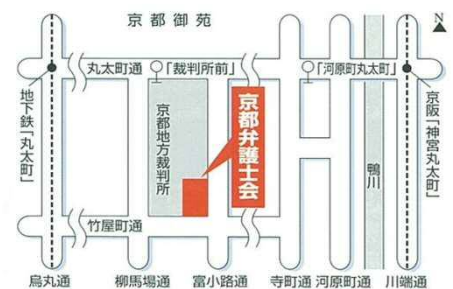
申込不要・入場無料

【問合せ先】

TEL: 075-231-2337

京都市中京区富小路通丸太町下る

<https://www.kyotoben.or.jp/>



京都弁護士会
KYOTO BAR ASSOCIATION

